

イノベーションオフィサ (IOF) 研修プログラム 合意形成実習



東京海洋大学、岩手大学および北里大学、3大学連携による、
「水産海洋イノベーションコンソーシアム*」では、H29年度より幅広く研修プログラムへの受講生を募集しています。

*平成26年度科学技術人材育成費補助事業「科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業」研究支援人材育成プログラム採択事業

R4年度 合意形成実習

「水産関連資料の保存に関する合意形成」

昭和の時代の水産に関連する資料の多くは、紙ベースで、今も電子化されておらず、津波や経年劣化などで失われつつあります。東京海洋大学三陸サテライトが中心になり、これらの資料を電子化して、研究や地域の学習目的で保管・公開するプロジェクトの立ち上げ準備をしています。IOF研修生は、地元のステークホルダーとの議論に参加したり、実際にインタビューを行いながら、沿岸地域における合意形成についての実践的な知識を習得します。

【日時】2022年9月11日(日)～9月13日(火)現地集合・現地解散予定

【集合】気仙沼パークホテルロビー (9月11日 17:00)

【内容】11日 オリエンテーション

12日 市場見学
漁協訪問
インタビュー実習

ワークショップ

13日 唐桑半島視察

【登録方法】メールにて事前申し込み 定員に達し次第締め切ります。

IOF育成研修プログラム における人材育成

IOF育成研修プログラムとは、
水産海洋分野に特化した専門性(知的財産権に関する知識と技術移転等にかかる諸契約、研究成果の還元手法等を含む)の向上を目指し、製品の創出から消費までの研究課題解決を先導できる人材を育成することを目指す研修プログラムです。

受講対象者

研究支援等の業務に携わっているURAや産学官連携コーディネータ等、ご所属先において本研修成果を活かせる方等

受講費

無料
往復の交通費や宿泊費等の実費は、各自で負担

IOF資格認定制度

コンソーシアム運営協議会によるスキル評価を受け、優秀な評価を得た受講者には、IOF資格証明書を発行します。

本セミナーのみに参加することも可能です。その場合は受講証を発行します(希望者のみ)。

※水産海洋IOF認定を目指す受講者の所属機関は、機関として水産海洋イノベーションコンソーシアムに加入する必要があります。

※スキル評価を受けるためには原則として複数年度にわたる研修を受ける必要があります。

参加登録

iofpgmoffice@m.kaiyodai.ac.jp まで、参加希望の連絡をお願いします。

各研修への受講申込みは、オンラインで受け付けます。

※水産海洋IOF認定を目指す受講者は、所属機関を通して応募する必要があります。

詳細は下記問い合わせ先にご連絡ください。

【お問い合わせ・加入申し込み先】

水産海洋イノベーションコンソーシアム運営協議会事務局

東京海洋大学 産学・地域連携推進機構内

電子メール: iofpgmoffice@m.kaiyodai.ac.jp

〒108-8477東京都港区港南4-5-7 (担当:倉持)

電話番号:03-5463-0859 FAX:03-5463-0894